

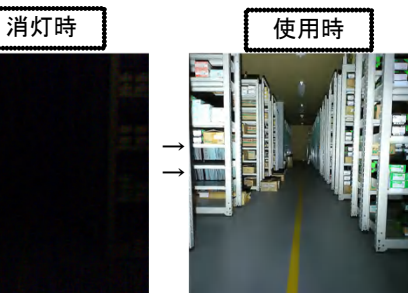
暗くなってきた夕夜と日本経済に灯りを…。
「ハタヤLED作業灯RGL」をご紹介！
(第12回紙上モニター)

さて、夜暗くなるのが早くなってきて、闇に隠れて生きる不審者とか妖怪人間とかが活動しやすくなったこの季節。この森忠でも照明器具がガンガン売れてます。日頃からのご愛顧ありがとうございます！そこで今回、売れ筋の『ハタヤLED作業灯RGL』を再度ご紹介します。実は…我が森忠新聞でも以前に一度LED特集記事を書いた際、ちょっと取り上げてましたが、今回は中でもオススメな作業灯をピックアップしました！この商品、『業界初のLED作業灯』で明るさはもちろんのこと、雨や雪が多くなるこの季節でもOKな防雨型(反射板内の排水もバッチリ！)。そして今流行のLEDなのでごく



経済的！LEDの寿命は約40,000時間で一般的な白熱電球の定格寿命と比較して約40倍で、電気料金も同等の白熱電球と比べて約1/9と非常にお得！さらにCO2排出量をグンと削減されて環境にも優しく、しかも紫外線放射が少ないので夏に使うならほとんど虫を寄せ付けません！(まあ、今は冬に向かってまっしぐらなんで、それでも動けるような根性ある虫はそんなにいないと思いますが…)先のことを考えるといろいろお得なお買い物ですので、せっかく作業灯を買うなら『ハタヤLED作業灯RGL』がぜひオススメです！！！！

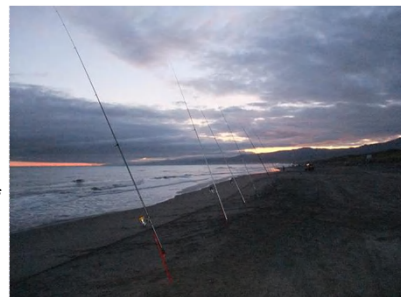
	年間の電気料金	年間のCO2排出量
17w LED電球	約1,092円	約19.8kg
150W形白熱電球	約9,636円	約175.2kg



↑深夜の森忠倉庫↑
(心霊的な何かが写っていたらごめんなさい)

No more U・GU・I (△#)

初めまして。今回初めて記事を書かせていただきます新人Yです。気付けば陽も短くなり秋を感じさせられます。秋とくればアキアジ釣り！って事で先月人生初の鮭釣りに挑戦して来ました。気合い十分で早朝から某浜へGO！到着すると颯爽と竿立てを砂浜に打ち込み、「おりゃ〜」と仕掛けを投げ込みしばし待機…。ん？ ツツツ(竿先の反応)アジは強いが引きが弱すぎる…(嫌な予感…)上げてみると丸々と肥えたウケさんでした…。その後も投げるとすぐアジが！反応はさつきと同じ…。上げるとそこにはグイウ〜…。グイウ〜入れ食い状態。。。汗；肝心の鮭の跳ねる気配もなく、半ば諦めてカップラーメンを喰らう。ああー美味い！海で食うカップラーメン最高！もうどうでも良いと思いながらも夜まで粘ってみる事を決意！



隣りに居た常連のおっちゃんからこれからは激アツだ！って豪語するので乗っかってみる。すると「キター！」←(おっちゃん) なんとと言った通りに銀色に輝く鮭が！おっちゃんスケエ〜。しかしその後は20時まで粘るも全く釣れず一日で2本しか姿を見る事が出来ませんでした。来年こそは必ず！リベンジしたいと思います。

大喰いZの大盛りチャレンジ！

今回は、かねてから食べてみたかった、長沼町の『赤字井』を攻めてきました！屋頃に着いた店内はかかなり混んでいて、1Fのテーブルは満席の為2Fの大広間に。はやる気持ちを抑え冷静に注文(もちろん大盛りで！)赤く塗られた器に、まばゆい5本の海老天をのせて登場！



手を広げても余りある海老に黄金の衣をまとったごまかしのきかない姿。甘辛いタレの味が口の中に広がり至福の時。これは、食べて損はなし！損なしついでに、オマケに付けてくる『三升漬け』と『塩から』が箸休めによく、サービスコヒーもありがたいです。あと、食べきれなければ持ち帰りバックがもらえるのもうれしい！！

仕出し料理 御宴会 御食事処 [いわき]
長沼町中央1丁目(長沼市民病院の向かいです。)
営業日: 月、水、木、金(祝日も営業してます)

信じられぬ大人=Wでした。

アナログ放送が終わり邪魔くさい字幕がやっと消え、フル画面で映るようになった。こんなことを言っているという事は新しいテレビを買っていないことがバレてしまうが、まさしくその通り。先月号でお伝えした季節はずれのお年玉もどこへやら。地デジ移行のXデーに恐る恐るテレビを付けているではありませんか。マシヨン自体が電波を変換している模様。なんて気が利くマシヨン…。が、日が経つにつれ色々な不都合が生じていることが判明してきた。大好きなゴルフ中継を見ても画面の左端と右端は切れたままでスコアが全く見えない。F1中継は順位が出てドライバーの名前が切れる…。ビデオの録画は、番組表から録画出来ず、十数年前と同じく手入力。チャンネルを入れ間違えれば、観たくもない教育テレビが録画されていてガッカリ。仕舞いに9月に入りシーズンを迎えたアマト中継はBS放送の為見ることが出来ない。これから半年、素敵なテレビライフを送る為に誰かアナログな私にBSの受信方法を教えて下さい…



なんて、実は残念なことばかりではない。当然チューナーの付いてないテレビを搭載した我が愛車も画面は砂嵐。数日間はラジオを聞いていたが、どうにもしっくりこない。仕方なくCDを掛けることとなるのだが、部屋の奥から懐かしいCDがごろごろ出て来る。今井美樹に永井真理子、長瀬剛にKANまで。甘酸っぱい青春の記憶が蘇る。通勤時間のマイカーはカラオケBOX状態。職質を受ければおかしなテンションに前科一犯が確定する事だろう。しかし、そんなことはお構いなし。そしてなによりはずせないのは尾崎豊。昔は歌詞など見ずに彼の歌を全て歌え、コンサートのMCまで真似できた程愛している。思いっきり声を出しストレス発散。2ヶ月も続けば何歳か若返った感じがする。が、高校時代を思い出して「信じられぬ大人と〜の」と絶叫するも、歳の離れた彼女に「あんたがもうその大人じゃん」とひとこと言われ、テンションダウン。どっと疲れて何歳か老けた気がするのは気のせいではないらしい。何をどう頑張っても35歳は変えられないみたいだ。



森忠新聞

11月号
(第46号)

平成23年11月1日(火)
発行元: 株式会社 森忠
札幌市白石区
北郷3-2-1-3
Tel 011-876-1133
FAX 011-876-1144



AMもFMもOK!
makita
充電式ライト付ラジオ
MR050